

<< 第13回朝日町総合計画・朝日町総合戦略検証委員会 委員意見及び回答表>>

主要施策	担当部署	成 果 指 標 等									第13回委員会 (R7.10.9) における意見等			
		項目	単位	H26 (基準)	R2 (中間)	R7 (最終)	令和6年度実績 (令和7年3月31日現在)			参考(R5)	達成状況等	参考(R5)	委員意見	回答・対応等
114 子育て世帯への経済的支援の推進	住民・子ども課 健康課 教育委員会	【総合戦略】 妊娠・出産に関する経済的支援が充実していると感じる夫婦の割合	%	(H28) 98.1	100	100	95.2	100.0	H28比較 : ▲2.9%	▲	◎	【朝日町PTA連絡協議会】 ●アンケートは回答者の気分によって結果が大きく左右されると思われる。今後は設問の仕方等の工夫が必要と思われる。		
		【総合戦略】 子育てにかかる経済的負担が大きいと感じる保護者の割合	%	60 60.0未満	50.0未満	70.9	—	—	※令和元年度アンケート調査実施 (71.0%)	▲	※	【朝日町教育委員会】 ●実績値としては令和元年度と変わらないが、朝日町は近隣市町村に比べ経済的支援が多いと感じている。今後は、保護者の小さな意見も拾っていただければと思う。		
314 地産地消の推進	農林水産課 教育委員会	学校給食地場産品利用量 [年間]	kg	2,680	4,000	5,000	4,536	3,891	H26比較 : +1,856kg (+69.3%)	○	△	【朝日町農業委員会】 ●学校給食への地場産品は主に野菜と見受けられる。朝日町には野菜以外にも米や魚など誇れる地場産がある。ぜひ取り入れていただきたい。		
332 起業・就業の促進 (人材の育成、立上げ支援)	商工観光課	【総合戦略】 起業・開店数 [累計]	件	1 (まちなか) +0 (郊外)	5 (まちなか) +2 (郊外)	13	23	19	H26比較 : +22件 まちなか : +10件 (+900%) 郊外 : +12件 (皆増)	○	◎	【朝日町農業委員会】 ●令和6年度は4件の新規起業ということであるが、令和7年度は現時点で3件がお店を開業している。こういった面も加味しながら取り組んでいただきたい。		
411 観光素材・観光拠点の魅力向上	商工観光課 農林水産課	【総合戦略】 宿泊者数 [年間]	人	65,000	77,000	85,000	40,523	39,852	H26比較 : ▲24,477人 (▲37.7%) (R6.1~R6.12月)	▲	×	【朝日町観光協会】 ●令和6年度実績は40,523人である。今般、他方より宿泊施設環境についての問い合わせが増えており、観光客が宿泊施設環境を気にする面から、トイレなどの水回りの改修への補助金を検討していただきたい。 日帰り観光客が1泊するような施策を検討していただきたい。	●宿泊施設の水回りは宿泊施設選定の要因の1つであるが、近年はビジネスホテルのような1人部屋を要する宿泊施設が選ばれる傾向にある。補助金も検討してきたいが金額面が大きいため、慎重に検討していただきたい。	
423 合宿・教育旅行における交流推進	商工観光課 教育委員会	【総合戦略】 教育旅行受入れ数 [年間]	人	150	250	800	34	20	H26比較 : ▲116人 (▲77.4%)	×	×	【朝日町観光協会】 ●10年前に比べ受入家庭が少なくなっていることから、町の宿泊施設を利用しているが現状である。現状は理解しているがもう少し訪れる方を増やしていくたいと考えている。		
512 商業機能の維持・向上	商工観光課	まめなけ市場利用者 [年間]	人	(H28) 32,523	40,000	50,000	62,015	60,958	H28比較 : +29,492人 (+90.6%)	○	◎	【(株)北日本新聞社】 ●「LoCoPiあさひまち」が実装・浸透してきたことにより住民生活の向上に寄与している。こういったデジタルの活用を行政の事務効率化に繋げていただきたい。		
614 治山治水対策の推進	農林水産課 建設課	治山事業新規地区件数 [累計]	件	(H27) 2	5	10	7	6	H27比較 : +5件 (+250%)	○	○	【朝日町議会】 ●山津波の起きる可能性がある箇所について、町あるいは県で調査を行っているか。	●県が随時調査を行っているが、全て調査しきれていない。調査は国・県が行っていき、町も国・県の動きを見ながら行なっていただきたい。	
741 循環型社会の構築 (ごみの減量化・資源化、ごみ関連施設整備)	住民・子ども課	1人1日当たりごみ排出量	g/人・日	980	950	910	978	944	H26比較 : ▲5g/人・日 (▲0.5%)	△	○	【あさひ女性団体連絡協議会】 ●朝日町の1人1日当たりのごみ排出量が近隣市町村より多いと聞く。家庭から出る1/3は生ごみであり、減らす事が出来ればトータルの排出量も大きく変わると思われる。例えば、生ごみを粉碎して排水するディスポーザーを設置すれば生ごみ排出量も抑えることができると思われるが、朝日町は処理場の関係で設置が困難であると聞いた。今後、処理場の整備等でディスポーザーを設置できる環境になればと思われる。	●ディスポーザーは下水処理施設に負担がかかると聞いている。朝日町では可燃ごみを減らすため、生ごみ処理機器の導入補助を行っている。	
その他 LoCoPiあさひまち コインについて												【朝日町商工会女性部】 ●令和6年から実装されているLoCoPiあさひまちコインプレミアムキャンペーンは地域経済循環にも寄与しており良い施策である。今後も続けていただきたい。		
その他 全体の検証について												【富山県議会】 ●令和6年度実績では改善傾向が約68%であり、これは高い数値と捉えている。一方で基準値より改悪となるものは全体の23%存在している。この要因を考え、改悪な成果指標についてもう少し手当したほうがよい。		